

評価項目			提案書記述内容	評価内容	係数	満点		
1	業務の実施方針	1-1.業務の実施方針	本業務の目的・背景を理解したうえで、システム全体の実施方針を記述してください。	実施方針は、本業務の目的および舞鶴市の目指す図書館像（課題解決型図書館としての機能強化、現役世代など新たな利用者層の獲得、最新技術を活用した利便性向上、将来の図書館再編への対応など）を深く理解し、それらを実現するための具体的なかつ妥当な全体方針となっているか。	5	20	優れている 4 やや優れている 3 標準 2 やや優れていない 1 優れていない 0	
2	業務実施面	2-1.更新スケジュール	舞鶴市想定スケジュールを踏まえ、プロジェクトの工程表（市や関連事業者のタスク含む）を提示するとともに、確実な進捗管理の手法（ツールの活用や会議体制など）や、職員向け研修・運用開始前後のサポート体制（分館への対応含む）について具体的に提案してください。	システムの構築・移行にあたり、舞鶴市と確認、調整、検討等を行うことを考慮し、進捗管理ツールの活用等による進捗共有体制などが提示されるなど、双方の意思疎通に不安のない計画となっているか。	2	8	優れている 4 やや優れている 3 標準 2 やや優れていない 1 優れていない 0	
				提示された研修の基本方針やスケジュールが現実的であり、東西館だけでなく、初めてシステムが導入される分館職員に対するきめ細やかな操作指導や、運用開始後の不安を解消するためのサポート体制が具体的に確保されているか。	2	8	優れている 4 やや優れている 3 標準 2 やや優れていない 1 優れていない 0	
		2-2.体制	本プロジェクトの遂行にあたり想定する人員体制（業務役職、専門分野、各々の役割）に加え、プロジェクト責任者等の同種業務の経験・実績や、本市との円滑な連絡調整・意思決定の手法について具体的に記述してください。	業務役職ごとの担当や役割が明確であることに加え、本プロジェクトを円滑かつ確実に遂行するために十分な人員体制・専門性（経験・実績）が確保されており、本市との適切な連携手法が提案されているか。	3	12	優れている 4 やや優れている 3 標準 2 やや優れていない 1 優れていない 0	
		2-3.データ移行	現行データ移行を、どのように実施するかについて具体的に提案してください。	新旧システム間のデータ構造の違いを埋めるための、具体的なデータ変換・クレンジング（加工）の手順やルール決定のプロセスが示されているか。	3	12	優れている 4 やや優れている 3 標準 2 やや優れていない 1 優れていない 0	
				本番を想定したリハーサルの実施手順（回数含む）や、新旧データの一致を確認する具体的な検証手法がある。	3	12	優れている 4 やや優れている 3 標準 2 やや優れていない 1 優れていない 0	
				万が一移行に失敗した場合の「切り戻し手順（復旧プラン）」が明記されている。	3	12	優れている 4 やや優れている 3 標準 2 やや優れていない 1 優れていない 0	
		2-4.業務実績	実績調書（様式3）	－	3	12	・同規模以上（人口8万人以上）の自治体の導入事例が過去5年間に複数（2件以上）あり、かつ「複数分館のオンライン化・統合」または「図書館再編に伴う大規模なデータ移行・運用支援」を伴う実績が1件以上ある。 4 ・同規模以上（人口8万人以上）の自治体の導入事例が過去5年間に複数（2件以上）ある。 3 ・同規模以上（人口8万人以上）の実績が過去5年間に1件ある、または同規模未満（人口8万人以下）の実績が複数（2件以上）ある。 2 ・同規模未満（人口8万人以下）の実績が1件ある。 1 ・実績が0件である。 0	
			3-1.ハードウェア・ソフトウェア構成	舞鶴市の規模や業務内容を踏まえ、実現するために最適だと考えるハードウェアとソフトウェアの全体構成を具体的に記述してください。	窓口、バックヤード、利用者向け（検索等）の各業務の特性や動線を深く理解し、利用者にとっての利便性と本市職員の業務効率化に最も寄与するデバイス（PC・タブレット等）の配置や台数が具体的に提案されているか。	3	12	優れている 4 やや優れている 3 標準 2 やや優れていない 1 優れていない 0
			3-2.セキュリティ	「9. インフラ要件」を踏まえ、図書館側のネットワークや端末環境を含めた具体的な仕様、セキュリティ対策、および認証技術について記述してください。	図書館側のネットワークや端末環境も含めたセキュリティ対策や認証技術が、今後の図書館再編に対応できる柔軟な提案となっているか。また、職員側は円滑な業務が遂行できるよう実績のある端末構成であり、利用者側は多様なデバイスに対応できる汎用的な環境となっているか。	4	16	優れている 4 やや優れている 3 標準 2 やや優れていない 1 優れていない 0
				「9. インフラ要件」を踏まえ、クラウドインフラの稼働率（SLA等）や、システムおよびデータの具体的なバックアップ方針について提案してください。	SLA等による稼働率の提示や、システムおよびデータのバックアップ方針が明確であり、本市の業務継続性を担保できる確実な提案となっているか。また、万が一の紛争時において日本国の法律のもと日本国内の裁判所にて解決にあたれる提案となっているか。（参考：99.9%（スリーナイン）の稼働率であれば月間ダウンタイムは最大約43分、99.99%（フォーナイン）であれば約4分）	4	16	優れている 4 やや優れている 3 標準 2 やや優れていない 1 優れていない 0
「9. インフラ要件」を踏まえ、通信・アクセスのセキュリティ対策、脆弱性対策・運用監視体制、およびシステムサービス自体の公的認証の取得状況について記述してください。	通信及びアクセスのセキュリティ対策が強固であり、脆弱性対策や日々の運用監視がベンダーの責任において確実に実施される体制となっているか。また、基盤だけでなく「システムサービス自体」の公的認証の取得など、客観的な安全性が担保されているか。			4	16	優れている 4 やや優れている 3 標準 2 やや優れていない 1 優れていない 0		

	評価項目		提案書記述内容	評価内容	係数	満点	
3	提案項目	3-3.新たな利用者層の獲得と情報発信	課題解決型図書館としての機能を広くアピールし、新たな利用者層（現役世代等）を獲得するための、Webサイト等を通じた能動的な情報発信の手法を具体的に提案してください。 その際、利用者を惹きつけるWebサイトのデザイン（見た目や使いやすさ）、および職員がおすすめの本や図書館のイベント情報をタイムリーかつ柔軟に発信・特集できる仕組み（コンテンツ管理機能等）を含めて提案してください。	提案されたWebサイトのデザインが、スマートフォンでの視認性や直感的な操作性に優れており、現役世代等の新規利用者が、求める情報（特集やイベント情報等）へ迷わず迅速にアクセスできる画面構成・導線となっているか。	5	20	優れている 4 やや優れている 3 標準 2 やや優れていない 1 優れていない 0
				「課題解決型図書館」として、来館せずとも情報が伝わる発信手法を実現するための、具体的なシステム機能や技術的な裏付けが提案されているか。	5	20	優れている 4 やや優れている 3 標準 2 やや優れていない 1 優れていない 0
		3-4.最新技術の導入による利便性の向上	最新技術（AIやスマホアプリ等）を活用した利便性の高い貸出方法や、求める資料への迅速なアクセスなど、利用者を「待たせない、迷わせない」ための手法を具体的に提案してください。	最新技術を使った窓口や自動貸出機での混雑緩和（待たせない）に寄与する内容であり、利用者にとって利便性の高いものであるか。	5	20	優れている 4 やや優れている 3 標準 2 やや優れていない 1 優れていない 0
				資料の検索から発見にいたるまで、利用者を迷わせないための工夫がなされており、利用者にあった本の提案がされるなど、高い検索性と操作性が実現されているか。	5	20	優れている 4 やや優れている 3 標準 2 やや優れていない 1 優れていない 0
		3-5.耳で楽しむ読書	障がい者や高齢者等の利用に配慮した、書籍の音声読み上げ機能を具体的に提案してください。	視覚障がい者や高齢者、読字にハードルを持つ利用者に配慮した、書籍の音声読み上げ機能（あるいは音声コンテンツの提供手法）について、操作のしやすさ、実用性、およびアクセシビリティに配慮した具体的な提案がなされているか。	4	16	優れている 4 やや優れている 3 標準 2 やや優れていない 1 優れていない 0
		3-6.図書館業務の効率化	職員の業務実態や課題を踏まえ、具体的な効率化案を提案してください。	職員の業務実態や課題を踏まえ、具体的な効率化案が提案されているか。	3	12	優れている 4 やや優れている 3 標準 2 やや優れていない 1 優れていない 0
		3-7.亡失対策	資料の亡失対策について、磁気式ゲート、タグへの対応を前提としつつ、将来的な運用を見据えた新たな技術や手法があれば提案してください。	自動貸出機での貸出と連動した磁気書き換えなど、利用者の利便性とスムーズな窓口運営に寄与する磁気仕様の運用提案、および将来的な運用を見据えた新たな技術や手法があるか。	3	12	優れている 4 やや優れている 3 標準 2 やや優れていない 1 優れていない 0
		3-8.大規模再編を円滑に進めるデータ・運用支援	令和9年度以降の図書館再編スケジュールにおいて、システム面で必要となる具体的な作業内容、サポート体制、舞鶴市との役割分担を具体的に提案してください。	将来の再編という大きな変化に対し、技術的なサポート体制や本市との役割分担が明確であり、将来にわたって本市に寄り添う長期的なパートナーシップが示されているか。	3	12	優れている 4 やや優れている 3 標準 2 やや優れていない 1 優れていない 0
		3-9.自動車図書館における貸出方法	自動車図書館における具体的な貸出方法（通信環境が不安定な場所での運用や機材構成など）について提案してください。	自動車図書館という特殊な環境（スペースの制約やオフライン環境等）を考慮した、職員にとって運用しやすく、利用者にとって利便性の高い貸出方法が提案されているか。	3	12	優れている 4 やや優れている 3 標準 2 やや優れていない 1 優れていない 0
4	価格	価格	算定式は下記のとおり（括弧内の点数は、価格評価点の算定式イの場合）			100 (120)	
	合計					400 (420)	

- 1
総合評価の評価値の算定方法
総合評価の評価値＝提案評価点＋価格評価点
- 2
価格評価点の算定方式
入札価格の評価点は次の式で計算した値とする。（その値に小数点2位以下の端数がある場合は、これを切り捨てるものとする。）

イ
価格評価点＝100点×最低入札価格／入札価格

ただし、最低入札価格は、入札価格（市の予定価格以下のもの）の平均額×0.8の範囲内で最も低い価格（以下「A」という。）をいい、それを下回る入札価格の評価点は次の式により算出します。

イ
価格評価点＝100点＋20点×（1－入札価格／A）